



五中だより

自分には
何ができるか

第1号(4月号)
令和7年4月15日(火)
調布市立第五中学校
校長 中谷 愛

校長先生のお話 新年度を迎えて

【始業式のことは】

五中の新3年生、新2年生の皆さん、進級おめでとうございます。今年度、小坂力前校長先生からバトンタッチをいたしました中谷愛です。縁あって、このようにお会いすることができたことをとても嬉しく今日を迎えています。本校のすべての生徒の皆さんを、かけがえのない大切な命としておあずかりし、これから一緒に過ごす充実した学校生活の中で育てていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、始まりの時を迎えています。一年前を振り返り、前校長先生が皆さんにマザーテレサの言葉を紹介したのを覚えていますか。「愛の反対は憎しみではなく無関心」であるということ。新しい学級で、新しい出会いのある友達や先生方の話に、心をもって聴くということが大事であるというお話でした。

私はこの内容にとっても共感しています。そして、少し補足をしたと思ひます。マザーテレサのもう一つの言葉に、「平和は一つのはほえみから始まる」というものがあります。英語では、Peace begins with a smile.です。私が英語の教員時代に教材研究でニューヨークにある国連本部を訪れたときに街中で出会った言葉でした。私たちの生活で言い換えれば、「いじめのない穏やかな日常は笑顔の交流からつくられていく」というような意味としてとれると思ひます。

心で聴き合う、その時に、ぜひ笑顔から始めてみることを。それは、あなたの話を聞きますよ！私の話も聞いてください！これから会話を楽しみましょう！という力強いメッセージでもあります。そのことで、新しい出会いがより一層生かされて、皆さんにとってこれからの一年間が支え合い、高め合う学びにつながっていくと思ひます。今年1年間の皆さん全員の大きな成長を期待しています。

【着任のご挨拶】

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月1日に本校に着任いたしました校長の中谷愛（なかたに あい）です。教職30年目の節目を迎えました。社会が変化する中、未来を切り拓くのは「人」であり、本校のすべての生徒が将来の希望をもって、自ら学び、成長していくことができるよう、支援してまいります。そのために、自分の大切さとともに、他の人の大切さを認め、違いを認め合いながら優しく温かい学校生活を送ることができるよう、「生徒一人一人に居場所があり、安心・安全で自分の力を伸ばせる学校」を目指してまいります。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

新年度がスタートしました



4月7日(月)に始業式があり、令和7年度が始まりました。学年集会やクラス写真の撮影、新入生は校内巡りなど、忙しいスケジュールをこなしながら、新しい友達と新しい生活をスタートさせました。

令和七年度入学式

校長『式辞』より

・・・学校において大切な、3つの学校教育目標についてお話しします。

一つは、「思いやりと助け合う心をもとう」です。自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることができるようになってください。そのために、心で話を聴く・聴き合えること、「ありがとう」「ごめんなさい」「どうぞ」を言えること、違いを認め合いながらやさしく温かい学校生活を送っていきましょう。

次に、「自ら学ぶ人になろう」です。義務教育の最終段階の学びの中で、生涯にわたって役立つ学び方を身に付けます。聞いたり読んだりしてわかる、ということだけでなく、分かったことを友達と伝え合ったり、様々なテーマで話し合ったりすることで、考えをさらに深めていくような学習を楽しく進めていきます。



三つ目は、「心と体を鍛えよう」です。安全で健康に過ごすための習慣を身に付けるとともに、学校行事などを通じて仲間との絆づくりを目指していきます。これらの3つの教育目標への実現を通して、学校でともに過ごす友達や先生方、家族、地域の方々、みんなかけがえない命。それらの方々に関わって良いところを発見する。自分のことを好きになる。そのような学び合いを重ねて成長すること。あきらめず、決めつけず、時に笑いながら、よりよく生きることを目指していきます。困ったらすぐに尋ねたり、相談したりしてください。

新入生『誓いの言葉』より

・・・私は正直うまくやっていけるのかという不安な気持ちもありますが、それ以上に楽しみな事もあります。

それは、友達です。小学校が異なる人たちがいるからこそ、新たな友達を作るチャンスだと思います。私は、なるべくいろんな人に話しかけて、たくさん友達を作りたいです。

勉強も部活も、仲間と共に精一杯励み、ともに高め合って成長していきたいです。

校長先生をはじめ、先生方、先輩方、そして地域のみなさま。調布市立第五中学校で仲間と共に学ぶ姿を、どうぞ温かい目で見守ってくださるよう、よろしくお願いします。

私達新入生は毎日、一日一日を大切に学びある中学校生活を送れるよう、頑張ります。



在校生『歓迎の言葉』より

・・・一緒に入学してきた仲間との絆を大切にしていってほしいと思っています。絆を深めるにはいくつかポイントがあります。一番大切なのは「他者意識」を持つことだと思います。自分のことだけでなく広い視野を持って周りの人を気づかいながら接してみてください。・・・最後に、皆さんは決して一人ではありません。同学年の仲間、先輩、先生方、家族がいます。何事にも恐れず、自ら考え、自ら行動していくとともに、周りの人への感謝や他者意識を持ち、今日から始まる三年間の中学校生活を思いきり愉しみ有効活用してください。私たちと一緒に良い五中をつくっていきましょう。

学校より

欠席・遅刻・早退のときは
午前8時15分までに

学校欠席連絡専用メールアドレスへ
chofu5-kesseki@chofu-schools.jp

メール表題と本文には以下の内容を記載してください。

表題に 『学年・クラス・出席番号・生徒氏名』

本文に 『欠席理由・続柄・連絡可能な電話番号』

※必ず保護者の方が送信してください。

※学校からすぐには返信できませんのでご了承ください。放課後など空き時間に、メールまたは電話でご連絡します。

(表題) 3年〇組〇番 調布五郎

(本文) 熱が37.5℃あるため欠席させます。

母(父)携帯 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

454

□■4月の指導の重点■□

基本的な生活習慣を確立して秩序ある学校を目指す

- 1 時間を大切にする。
- 2 規則を守り、マナーを向上する。
- 3 時と場に応じた正しいあいさつを行い、気持ちよい学校生活を送る。

〈学校住所・電話番号〉

〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1
電話 042 (484) 1311
ホームページURL
<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>